

製品名: GOLGA2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82721**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	113kDa

抗原情報

遺伝子名	GOLGA2
別名	GM130
遺伝子 ID	2801.0
SwissProt ID	Q08379
免疫原	HEK293-6e 細胞上清中に発現したヒト GOLGA2 (AA: 1-205) の精製された組み換え断片。

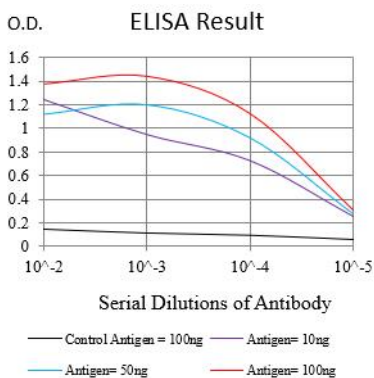
背景

ゴルジ体は、分泌経路におけるタンパク質および脂質のグリコシル化と輸送に関与し、積み重ねられたシスターナ（扁平化した膜嚢）の連続体から構成されています。ゴルジ体と微小管との相互作用は、有糸分裂中に断片化されたゴルジ体の再構築に重要である

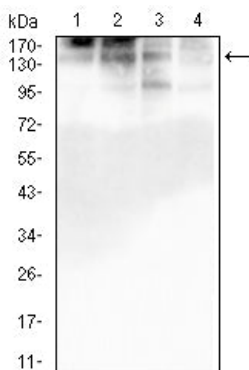
と考えられています。この遺伝子は、ゴルジ体に局在するタンパク質ファミリーであるゴルジンの1つをコードしています。このタンパク質は、ゴルジ体シスターナの積み重ねと小胞輸送に関与していると考えられています。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた複数の転写バリエーションが報告されていますが、これらのバリエーションの全長は未だ解明されていません。

研究分野

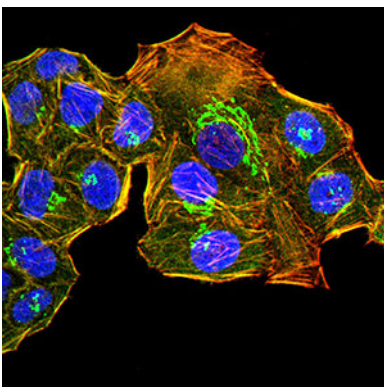
画像データ



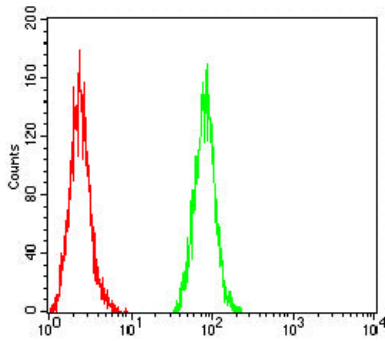
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



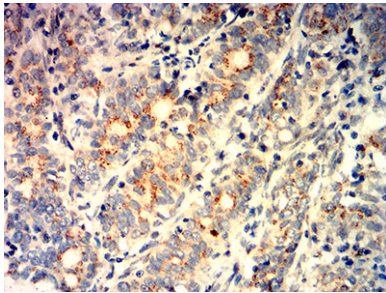
HepG2 (1)、Hela (2)、K562 (3)、および HEK293 (4) 細胞溶解物に対する GOLGA2 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



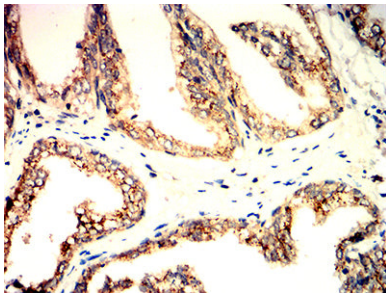
GOLGA2 マウス mAb (緑) を用いた Hela 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



GOLGA2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



GOLGA2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



GOLGA2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学分析。